

授業 科目名	数的処理実戦演習Ⅰ・Ⅱ	開講年次	3年次以上
サブ タイトル	公務員採用試験（公安・行政職）の合格を目指す	担当者	菅原 洋昌
講義概要	<p>【概要】 公安・行政職の両方から出題された最新の過去問のみを扱った問題演習を行う。具体的には、授業ごとに模擬試験形式の問題を50分程度で演習し、残りの時間（40分程度）で解説を行う。模擬試験の対象範囲は、「数的推理」、「判断推理（空間把握を含む）」である。</p> <p>【到達目標】 公務員採用試験に出題される数的処理の実戦的な解答能力を習得する。</p>		
履修条件	真剣に、公務員採用試験合格を目指す者。必ず、第1回目の講義に出席すること。		
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 授業ごとにプリントを配布する。</p> <p>【参考書】 『公務員試験 警視庁 科目別・テーマ別 過去問題集（警察官Ⅰ類）』（TAC出版） 『公務員試験 東京消防庁 科目別・テーマ別 過去問題集（消防官Ⅰ類）』（TAC出版） 『公務員試験 国家一般職 科目別・テーマ別 過去問題集（大卒程度／行政）』（TAC出版） 『公務員試験 裁判所 科目別・テーマ別 過去問題集（一般職／大卒程度）』（TAC出版） 『公務員試験 東京都 科目別・テーマ別 過去問題集（Ⅰ類B／行政・一般方式）』（TAC出版） 『公務員試験 特別区 科目別・テーマ別 過去問題集（Ⅰ類／事務）』（TAC出版）</p>		
授業内容	<p><第1回> 公務員ガイダンス（合格勉強法）、実力診断テスト（第1回模擬試験）</p> <p><第2回～第15回> 第2回～第15回模擬試験</p> <p>・各模擬試験は、最新の過去問を中心に良問のみを揃えたものになっている。</p>		
その他	<p>以下のことを望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての授業に出席し、復習をしっかりとすること。 参考書等を用いた積極的な問題演習を行うこと。 分からないことは積極的に質問をすること。 		